

【参考見本】

※見本は赤字で記載

(第1号様式)

B & G 海洋クラブ 登録申請書

2021年 月 日

公益財団法人
ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
会長 前田 康吉 殿

登録後のクラブ名(B&G●●海洋クラブ)ではなく、申請団体名を記載して下さい。

申請団体名 特定非営利活動法人 ビー・アンド・ジー

代表者氏名 _____ 印

住所又は所在地 _____

B & G 海洋クラブ登録を以下のとおり申請いたします。

記

申請条件	
1	「B&G 財団」の理念及び「海洋クラブ活動」の目的・趣旨(P1 参照)に賛同し、主に水辺を中心とする自然体験活動を推進すること。
2	クラブ組織に、活動に係る運営・指導ができ、財団との事務連絡が可能なスタッフが計5人以上(代表者含む)いること。
3	海や川、湖などの定期的に活動できる自然フィールドがあること。
4	活動器材を安全に保管できる場所が確保できること。
5	これまでの活動実績が年間活動人数300人、年間活動日数10日以上であること。また、新規で立ち上げ、申請する団体については、B&G 海洋クラブとしての活動が年間300人以上、10日以上実施できる計画であること。
6	「B&G●●海洋クラブ」の名称で周知・活動できること。また、「B&G●●海洋クラブ」の看板を掲示できること。

上記の申請条件を満たした場合、□にレ点をつけて下さい。

上記の申請条件を満たすため、申請します。

必ずを入れて下さい。

申請団体情報記入書

申請団体名			
代表者氏名・年齢		役職名	(年齢:)
団体所在地		〒	
本件連絡担当者氏名			
電話番号		電話:	担当者連絡先(携帯等:)
メールアドレス			
団体区分 ※該当する項目に丸を付けて下さい。		1. NPO 法人	2. 公益法人
		3. 自治体	4. 任意団体
		5. その他 ()	
団体設立年		年	月
団体の主な活動(事業)内容			
活動水面	名称	例: 青少年の健全育成団体 総合型地域スポーツクラブ マリンスポーツショップ など	
	所在地	〒	
	所有者または管理者		
	法令等の規制		
活動器材保管場所	名称		
	所在地		
	土地:所有者または管理者	土地:	水面との距離が遠い場合は時間を記載してください
	建物:所有者または管理者	建物:	
	建物状況、年間賃貸料		賃貸料 _____ 円
水面との距離	概ね _____ m		
建物床面積			
クラブ員数 ※会員やクラブ員がいる場合のみ記載する。	少年 _____	成人 男 _____	少女 _____
		女 _____	合計 _____ 人
申請団体(母体)について 団体の経歴や団体概要、活動内容、PR ポイントなどを記載して下さい。	【記入例】 2000年設立、自然体験を提供する団体として発足 2005年 艇庫を建設しマリンスポーツ体験を提供開始 2013年より、地元の小学校授業カヌー体験を提供 当団体は、地元の子供や大人まで、幅広い世代の方に対して、カヌーやSUPを使った自然体験を提供しており、地域活性化を目的に活動している		
申請団体の概略や経歴について、別紙資料での提出可です。			

申請調査書

◆申請理由

Q、今回B & G海洋クラブへ申請する理由を、具体的に記載して下さい。

必ず50万円、100万円、200万円より選んで
記載してください。

◆配備希望器材

※該当配備金額 万円

申請器材	器材名	数量	単価	総計
	【記入例】カヌー（シングル）	5	50,000	250,000

※事業計画を実施するために必要な器材を申請してください。

※該当配備金額は、手引きの「2. 申請要項（4）申請に係る注意点」をご確認ください。

※審査結果によっては、器材の変更や数量が減少する場合がございます。

申請器材事業計画書（新規）

【新規事業】 申請器材を活用して実施予定の新規の事業計画	
事業名	
目的及び背景	<p>配備希望器材を使用し、新たにどのような事業を計画しているのか記載してください</p>
実施時期	
対象者	
目標人数	
事業内容	<p>具体的かつ定量的、定性的に記載してください</p> <p>本計画書は、「新規事業」と「既存事業」と分けて記入してください。なお、申請器材を使用する事業・活動は、本ページをコピーして、なるべく全ての事業・活動を記載して下さい。</p>

※必要に応じて、ページをコピーして記入してください。

申請器材事業計画書（既存）

申請器材を既存事業にて活用する場合、既存事業の拡大が条件となります。どのように拡大及び展開を図るのかも含めてご記入下さい。

【既存事業】申請器材を活用して実施する既存事業での事業計画	
事業名	
目的及び背景	
実施形態	次のうち一つ以上○をつけてください 既存事業（回数拡大、対象者拡大、人数規模拡大、活動内容拡大）
実施時期	
対象者	
目標人数	
事業内容	具体的かつ定量的、定性的に記載してください <div data-bbox="461 1787 1251 1984" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">本計画書は、「新規事業」と「既存事業」と分けて記入してください。なお、申請器材を使用する事業・活動は、本ページをコピーして、なるべく全ての事業・活動を記載して下さい。</div>

※必要に応じて、ページをコピーして記入してください。

指導者名簿

活動を指導する指導者を記載してください。

NO	氏名	年齢	性別	保有資格 (B&G 登録番号)	指導歴・指導経験
1	虎ノ門 太郎	50	男・女	第●回 CE インストラクター ※B&G 指導員資格保有の場合は 記載ください (リーダー資格も 可)	30 年
2	神谷 花子	30	男・女	●●資格 ●●指導員	10 年
3			男・女		
4			男・女		
5			男・女		
6			男・女		
7			男・女		
8			男・女		
9			男・女		
10			男・女		

※必要に応じて、ページをコピーして記入してください。

※必ず代表者の情報も記載して下さい。

2022年度 年間活動計画書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

- 重要** ①水辺での活動を行う人数については、「水辺活動」欄に『✓』印をつけて下さい。
 ②海洋クラブとして行う事業・活動のみを記載して下さい。
 ③年間300名以上の活動人数となる計画を記載して下さい。

※クラブ登録後の活動計画人数を記載して下さい。

月	活動内容	活動日数	活動人数	合計人数	水辺活動	詳細
4	総会	1	30人	30人		決算・予算役員総会、新規メンバー歓迎会
5	陸上トレーニング	2	20人	40人		ランニング、筋力トレーニング
6	クリーン活動とヨット体験会	1	30人	30人	✓	清掃活動と水辺の安全教室、ヨット体験会
	カヌー&SUP教室	3	30人	90人	✓	
7	水辺の安全教室	1	100人	100人	✓	一般募集してSUP体験会と水辺の安全教室を実施 地域の小学校プールでカヌー体験と水辺の安全教室を実施 海の日事業
	小学校カヌー出前教室	4	20人	80人		
	サマーキャンプ	2	25人	50人	✓	
8	カヌー&SUP教室	2	30人	60人	✓	B&G神谷海洋クラブの活動地深川で合同活動(シュノーケル、流しそうめん)
	B&G神谷海洋クラブとの交流	1	26人	26人	✓	
9	カヌー&SUP教室	2	28人	56人	✓	
10	カヌー&SUP教室	1	20人	20人	✓	ランニング、筋力トレーニング
	陸上トレーニング	2	27人	54人		
	バーベキュー	1	20人	20人		
11	レクリエーション大会	2	50人	100人		室内レクリエーション会実施
12	陸上トレーニング	1	23人	23人		ランニング、筋力トレーニング プレゼント交換等
	クリスマス会	1	30人	30人		
1	陸上トレーニング	1	20人	20人		ランニング、筋力トレーニング
	餅つき大会	1	28人	28人		
2	陸上トレーニング	1	25人	25人		ランニング、筋力トレーニング
3	陸上トレーニング	1	23人	23人		〃
	合計	31日		905人	8回 13日	

2020年度 年間活動実績報告書（既存事業実績）

（2020年4月1日～2021年3月31日）

重要 ①水辺での活動を行った数については、「水辺活動」欄に『✓』印をつけて下さい。

月	活動内容	活動日数	活動人数	合計人数	水辺活動	詳細
4	総会	1	30人	30人		
5	陸上トレーニング	2	20人	40人		ランニング、筋力トレーニング
6	●カヌー教室	2	30人	60人	✓	カヌー教室を実施
7	小学校カヌー出前教室	3	20人	60人		地域の小学校プールでカヌー体験を実施
8	●カヌー教室	2	30人	60人	✓	子供向けカヌー教室を実施
9	●カヌー教室	2	30人	60人	✓	子供向けカヌー教室を実施
10	陸上トレーニング バーベキュー	2 1	27人 20人	54人 20人		ランニング、筋力トレーニング
11	レクリエーション大会	1	50人	50人		室内レクリエーション大会を実施
12	陸上トレーニング	1	23人	23人		ランニング、筋力トレーニング
1	陸上トレーニング	1	28人	28人		ランニング、筋力トレーニング
2	陸上トレーニング	1	25人	25人		ランニング、筋力トレーニング
3	陸上トレーニング	1	23人	23人		ランニング、筋力トレーニング
	合計	20日		533人	3回 6日	

※新規に活動を始める団体は、活動計画書のみ記載してください。

※2020年度はコロナ禍により通常活動が出来なかった場合は2019年度活動実績（同書式を使用）も提出ください

ご注意！！第6号様式（計画人数）・第7号様式（実績人数）は、配備金額に応じて、下表の人数等が必要条件となりますのでご注意ください（登録の手引きP4参照）

配備金額	事業実施日数及び参加人数			備考
	活動日数	実績人数	計画人数	
上限 200 万円	10 日以上	1,000 人以上	1,200 人以上	
上限 100 万円	10 日以上	600 人以上	800 人以上	
上限 50 万円	10 日以上	300 人以上	500 人以上	
	10 日以上	—	300 人以上	新規団体のみの基準

◆活動内容実績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	内容	実績
1	学校や自治体(教育委員会等)と連携(後援、協力、委託など)した事業の実施	有・無
2	障害者が参加した活動の実施	有・無
3	マスコミに取り上げられた事業の回数	2回

※掲載新聞記事や放映されたテレビ映像があればお送りください。

■ご参考：本「海洋クラブ募集」情報をどこでお知りになりましたか

(例：B&G 財団ホームページ、●●新聞、●●メールマガジン、●●からの紹介 等)

ご回答：_____

(第8号様式)

PR 事業報告書

項目	内容
① 事業名	水辺の安全教室・初心者でも楽しめるマリンスポーツ教室
② 目的	地域住民にSUP体験とライフジャケット浮遊体験をしてもらい、マリンスポーツの楽しさと水辺での安全について学んでもらい、自助意識を高めてもらう。
③ 日時	2020年7月23日(祝)9時00分～15時00分
④ 場所	虎ノ門海岸
⑤ 参加者	大人20名、子供80名
⑥ スタッフ	10名
⑦ 参加者の反応	初めてSUPを体験する子供が多かったが、10分もすると上手にこげるようになり、またやってみたいという声があった。また、ライフジャケットの浮力に驚いていた。
⑧ PRポイント	地元の水辺を活用して、普段は海洋性スポーツをしない人にも地元の良さを再発見してもらう機会となったと感じた。またSUPをやってみたいという子供も多くいたので、海洋クラブへの入会をすすめたところ、5名が加入することになった。
⑨ マスコミ取材	あり

写真(事業の様子がわかるものを4枚程度添付してください)



